

礼拝を始めます。讃美歌 115 番、115 番を共に歌いましょう。

今日の奏楽は星野校長先生でした。ありがとうございました。

担当は英語科の野中です。

聖書をお読みします。旧約聖書 1124 ページ、イザヤ書 40 章 15 節、旧約聖書 1124 ページ、イザヤ書 40 章 15 節

見よ、国々は革袋からこぼれる一滴のしずく。天秤の上の塵とみなされる。島々は埃ほどの重さも持ちえない。

皆さんは海外のニュースを、インターネットや衛星放送で見たことはありますか？

人気の観光地、スペインのバルセロナで、今年の 8 月 17 日に死者 14 人、負傷者 120 人以上を出したテロがあったことは、皆さんの記憶にも新しいと思います。私はそのニュースをイギリスの BBC 放送で見ることがありました。現場からのレポートや、目撃者のインタビューなど、惨劇を伝える内容に胸が痛み、普段は観光客が行きかう平和な街が、一瞬で惨劇の場となったことに信じられない思いでいっぱいになりました。

その後、同じニュースを、日本の放送局のニュース番組で見ました。最後に「尚、犠牲者の中に日本人観光客は含まれていない模様です」という聞き覚えのあるフレーズが流れ、どこかホッとした気持ちになりました。

その後も BBC ニュースを見続けていたところ、日本のニュースとの違いにふと気が付きました。ワールド版だったからかもしれませんが、BBC のニュースでは、「イギリス人の犠牲者がいるかないか」については触れられていなかったのです。亡くなった方々の身元が判明した後も、「イギリス人」という限定した国籍の犠牲者についてキャスターがコメントすることはありませんでした。

当然、家族や知人が現地にいる場合は、その人たちの安否が気になります。日本では、日本人がいそうなところで事件や事故が起こると必ず第一報で日本人犠牲者の有無について知らせます。犠牲者がいないと分かると、聞いている方は安心をし、それと同時に、「私とは関係のない遠いところでの出来事」という思考に無意識の内に切り替わるのだということに初めて気づかされ、そうなった自分を情けなく思いました。

しばらく経って、今読んだ聖書箇所を偶然目にする機会があり、ずっと心に引っかかっていた先ほどのニュースの話を思い出しました。そして、国境は、もともと存在しなかったのに人間が作ったもので、それにとらわれながら物事を判断することがいかに多いかを改めて考えさせられました。

さて、みなさんご存知の通り、広島女学院はスーパーグローバルハイスクールに指定されています。

そもそもグローバルとはどういう意味か考えたことはありますか？英和辞典を引くと「地球規模の」と書いてあります。ですから、SGH は日本語で言うと「超地球規模高校」ということになります。また、私たちが日々食べているものや着ているものも、グローバル化の恩恵を受けている商品が多く、確実に「グローバル」は、私たちの生活と切っても切り離せないものになっています。

そのように「グローバル」という言葉が世の中にあふれている割には、その意味を考える機会が少なく、言葉だけが独り歩きしている感じさえします。その結果、「スーパーグローバル」といった、ちょっと違和感のある使われ方もされるようになったのかもしれませんが。私も実際、グローバルという言葉にお腹いっぱいになり、消化不良を起こしていました。

話を再び 8 月 17 日のバルセロナに戻します。テロが起こった翌日、現場近くのカタルーニャ広場では、世界中から集まった何千人もの人々が、追悼式典に集いました。バルセロナのあるカタルーニャ州は、スペインから

の独立を求めて政府と激しく対立していますが、式典では、スペイン国王、スペインの首相、カタルーニャ州知事が並んで祈りを捧げていました。また、当初犯人たちがテロのターゲットとしていた世界遺産サグラダファミリアでも、世界中からやってきた観光客が犠牲者に祈りを捧げるために絶えることなく次から次へと訪れていました。

そうした、人々が祈る姿に、私が大切にしたい「グローバル」を見つけたような気がしました。先日濱岡先生も礼拝でおっしゃっていましたが、広島にも毎年たくさんの観光客が訪れ、時や国を超えて平和を願って祈りを捧げています。

高3の皆さんは、広島女学院 SGH1期生として卒業をします。大学あるいはその後の社会に出てからも、経済、政治、教育など様々な場面でグローバルな視点を求められることがあるかと思います。その時、頭の中で境界線を作り、自分に関わる範囲の中だけがよければいい、になっていないかちょっと考えてみてください。そして、もし困ったり迷ったりすることがあったら、広島女学院で学んだことや感じたこと、毎朝の礼拝で共に祈っていたことをぜひ思い出してください。他者のために祈ることから、「グローバル」を見つめ直すことができるのではないかと思います。

一言お祈りをします。

神様、新しい朝をありがとうございます。

今日から全学年2学期の期末テストが始まります。自分のことで一杯一杯の日々を送っている私達ですが、他者のために祈ることができる強さと優しさをお与えください。

この祈り、主のみ名を通してみ前におささげします。アーメン。